

JR連合青年女性委員会 第32回定期総会開催！



9月9日、神戸市内において開催され、全国から100名近くの仲間が参集し、JR貨物連合からは4名が参加しました。

冒頭、挨拶に立った沖畠議長は「多くのお客様にご利用頂き、やっとコロナ禍という長いトンネルから抜けたが、現場においては、死亡労災発生や離職問題など、改善しなければ点が多々ある。安心されるJRを構築するために、今定期総会において各単相が抱える問題を共有し、皆さんの活発な議論をお願いしたい」と述べられ、続いて、来賓のJR連合荻山会長・西労組上村委員長、各々より挨拶を頂戴しました。

幹事会より活動経過と方針が提起され、質疑応答では、「民主化支援活動・離職問題・若い組合員の政治への関心・安全課題・組織課題・政策課題」等について多くの質疑が出され、幹事会による集約答弁では「安全課題や組織課題等、多くの組合員が声を上げる事で組合運動が始まる。ここにいる皆さんが先頭に立って、組合員の声を拾ってほしい。それが安心安全なJRグループとなり、より強固な組織となっていく」と総括しました。

全ての議案が一括して採択・承認され、最後にJR西労組選出の李澤亮汰新議長による「団結ガンバロー」を行い、新体制による活動がスタートしました。